



2023年12月25日

各位

会社名 西川計測株式会社  
代表者 代表取締役社長 田中 勝彦  
(コード番号：7500 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経営企画部長 今泉 舞  
電 話 03 - 3299 - 1331 (代表)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、自社の資本コストや資本収益性についての現状を分析・評価し、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 現状分析

当社は、経営指標として自己資本比率 50%以上、自己資本利益率 (ROE) 10%以上、株価純資産倍率 (PBR) 1 倍以上を継続的に維持することを目標にしております。

自己資本比率は、直近の4年で連続して50%以上の水準を継続しております。ROEは、直近の5年平均で12.36%となっており、当社の株主資本コスト(5%程度と推定)を上回る水準ではありますが、近年は下降基調で推移しており、今後の改善が必要であると認識しております。

また、株価純資産倍率 (PBR) は、1 倍を上回る水準で推移しておりますが、上記 ROE の改善と資本効率を意識した株主還元の実施等により、今後も継続して1 倍以上を維持していく必要があるものと考えております。

項目	単位	<第84期> 2019年 6月期	<第85期> 2020年 6月期	<第86期> 2021年 6月期	<第87期> 2022年 6月期	<第88期> 2023年 6月期
ROE	%	17.6	13.4	11.3	8.8	10.7
1株当たり純資産	円	3,204.33	3,454.69	3,764.36	4,055.45	4,495.73
期末株価	円	4,745	4,000	4,740	4,755	6,010
PBR	倍	1.48	1.16	1.26	1.17	1.34
自己資本比率	%	46.9	52.0	53.8	57.1	56.1
配当性向	%	28.4	30.2	30.7	40.6	34.9

##### 2. 方針・目標

現状分析を踏まえて、当社は以下の方針・目標を掲げて、取組を強化してまいります。

- (1) 収益性と資本効率性の向上
  - ・自己資本比率50%以上、ROE10%以上の両立
- (2) 株主還元強化
  - ・配当方針の見直し
- (3) IR活動強化
  - ・株主、投資家とのコミュニケーション機会の充実
  - ・情報開示の充実

### 3. 具体的な取組み

#### (1) 収益性と資本効率性の向上

当社は、2025年度を最終年度とする新中期経営経営「Strong&Expanding2025(略称:SE2025)」を作成しております。SE2025で掲げる4つの基本戦略を推進することにより、収益性と資本効率性の向上を目指し、自己資本比率50%以上、ROE10%以上の両立を継続してまいります。

##### <SE2025 基本戦略>

- ① 既存ビジネスへの深耕と成長ビジネスの拡大  
ライフラインビジネス及びIA顧客へのソリューション優位性をより強く発展させ、更に理化学・IMソリューションとの融合にてビジネス拡大を図る。
- ② R&Dビジネスへのソリューション付加を加速  
理化学ビジネスにおけるデジタルマーケティングの強化を図ると共に、LAS (Laboratory Automation System) 機能でデータを有効活用し、R&DでのDXを推し進める。
- ③ DX、IoT、AIを独自の付加価値として提供  
DX、AIを活用する事で顧客経営のためのソリューションビジネスにてお客様の信頼を勝ち取り、価値を提供していく。
- ④ 経営基盤の強化と推進  
ESG・SDGsへの寄与を最重視した経営を行い、世の中に必要とされる会社を目指す。

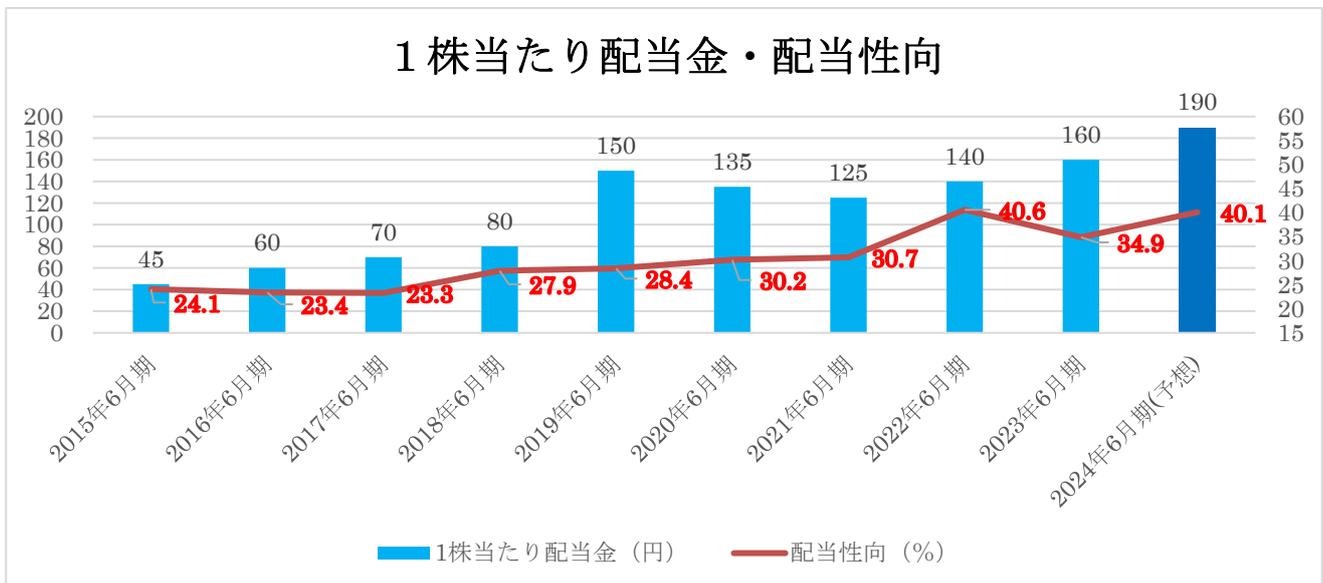
##### <SE2025 業績目標>

	<第89期> 2024年6月期	<第90期> 2025年6月期	<第91期> 2026年6月期	<参考> 2023年6月期
売上高	320億円	330億円	340億円	319.2億円
営業利益	23億円	24億円	25億円	22.4億円

#### (2) 株主還元強化

当社は、長期的な視野に立ち、業績の向上に努めるとともに将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様へ安定した配当の継続と業績に応じた株主還元を行うことを基本方針としております。また株主の皆様に対し利益還元のより一層の充実を図るべく、2024年6月期より配当性向の目標を30%から40%に引き上げ、2024年6月期の配当予想を1株あたり190円としております。

また、当社の業績状況およびM&A等の成長投資等を総合的に勘案したうえで、自社株買い等の資本政策についても積極的に検討してまいります。



### (3) IR活動の強化

株主・機関投資家との面談を継続的に実施し、当社の持続的成長に向けた事業戦略・成長戦略を株主・機関投資家の皆さまと共有するとともに、対話によって得られたご意見・ご要望等を当社の取締役会にフィードバックすることで、企業価値の向上を目指してまいります。

- ・機関投資家との1 on 1 ミーティングの継続
- ・情報開示の充実

ホームページのIRサイトのリニューアル（2023年6月実施済）

株主通信の充実（業績ダイジェストに加え、サステナビリティ関連情報等の追加）

以 上